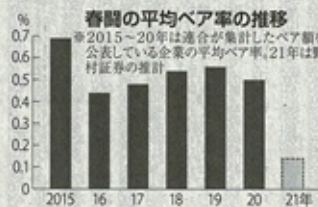




家計の収入 悪化止まらず

家計の収入 悪化止まらず

ベア見送り、一時金大幅減



春闘の平均ベア率の推移
※2015～2020年は連合が集計したベア率を公表している企業の平均ベア率、21年は野村証券の集計

連合の6月4日時点の集計によると、21年春闘の定期昇給やベアを含む平均賃上げ率は1.79%で、8年ぶりの低水準となった。野村証券は、今年はベアの額を公表している企業数が過去に比べて少ないことから、ベア実施企業が減少したと推測同社の試算では、今年の平均ベア率は0.1%にとどまった。昨年実績は0.5%だった。

景気回復に足かせも

新型コロナウイルス禍を受けた家計の所得環境悪化に歯止めがかからない。2021年春闘は、基本給を底上げするベア（ボーナス）の見送りや前年割れが相次いだ。今夏の賞与・一時金（ボーナス）も大幅に減る。賃金の落ち込みが個人消費に悪影響を及ぼすのは必至で、景気回復の足かせになりかねない状況だ。

経団連が25日発表した大企業（ポナ）の今年夏の賞与・一時金（ポナ）の第1回集計によると、組合員の平均年収は前年比1.5%減の31万8000円だった。コロナ禍でポナと残業代が減ったことが響いた。21年度もベアがほぼなく、ポナも大幅に減る。ボーナスも大幅に減る。個人消費の減少は避けられない。

今夏の大手賞与7%減

経団連が25日発表した大企業（ポナ）の今年夏の賞与・一時金（ポナ）の第1回集計によると、組合員の平均年収は前年比1.5%減の31万8000円だった。コロナ禍でポナと残業代が減ったことが響いた。21年度もベアがほぼなく、ポナも大幅に減る。ボーナスも大幅に減る。個人消費の減少は避けられない。

非製造業は下落率最大

製造業は6.5%減の84万2000円、全体の減少率はリーマン（19.9%減）の2009年（19.9%減）以来の25年ぶりの悪化。非製造業は10.4%減の48万5000円、下落率は非製造業の最大。製造業は好調だが、非製造業は大幅に悪化した。非製造業は好調だが、非製造業は大幅に悪化した。

職場接種申請再開は困難

想定超えモデルナ製不足

政府が中止していた職場接種の再開をめぐり、モデルナ製ワクチンの不足が大きな課題となっている。職場接種の再開は、モデルナ製の供給不足が最大の障壁となっている。政府は、モデルナ製の供給不足を解消するために、モデルナ製以外のワクチンも接種できるようにする方針を示している。

資金。パーティーをオンラインで

自民党は、政治資金パーティーを完全にオンライン形式で行うことを可能にするためプロジェクトチームを近く設置する

自民党は、政治資金パーティーを完全にオンライン形式で行うことを可能にするためプロジェクトチームを近く設置する。新型コロナウイルスの感染拡大で、パーティーの中止や延期が相次いでおり、法改正も視野に検討。国会審議のオンライン化が進まない中、「都合主義」「金を集めたいだけ」と批判も上がる。

自民がPT「金集め」批判も

自民党は法改正も含め、実施に向けた検討を進める方針だが、党内からは「支援者に払ってもらう1万、2万円を軽く見てはいけない」（中堅議員）と慎重論も。若手らが求める国会でのオンラインを活用した審議や採決の導入に関する議論が進まない一方で、新たな資金確保策の検討を進めることには反発が強い。

出会い学び合う「おとなの寺子屋」

栗山移住の起業家と地元住職



初回来月10日 管理栄養士招き食育
「おとなの寺子屋」開講に向けた準備をする吉田飛鳥さん（中央）、斎藤美緒さん（右）、村上田住職

「人つなぎ地域元気に」
吉田さんはオンラインで、昨年10月、知人の英会話教室を教える自営業。子供時代からシカゴ、ニューヨーク、ロンドン、オランダ、同大大学院で数学と経済を学んだ。シカゴの清華大への留学経験もあり、英語のほか中国語やスペイン語にも通じ、寺子屋の運営に吉田さん。

すでに実施中の「寺子屋食育」は、子供向け食育カフェのような「おとなの寺子屋」（準備中）との3本立てにしたいという。コロナ禍で、予定していた海外留学がかなわなかったという横浜市立大4年生斎藤美緒さん（23）が、吉田さんの取り組む興味をもち、夏休みが終わるまでインターンで助手を務める。村上住職は「吉田さんたちは、若いのにしっかりしている。皆さんが元気になる場所として本館が活用されれば何より」と期待する。